

令和6年度入学志願者受験心得 (帰国子女特別選抜用)

木更津工業高等専門学校
〒 292-0041
千葉県木更津市清見台東 2-11-1
TEL: 0438-30-4040(学生課教務係)
E-mail: nyushi@a.kisarazu.ac.jp

1. 集合日時等

1. 令和6年2月11日(日)8時50分までに本校の試験室に集合し、机上の受験番号を確認し着席すること。
2. 遅刻した場合には、本校係員に直接申し出てその指示に従うこと。
ただし、各試験開始から 20 分経過後に試験室に到着した者は、その教科の受験は許可しない。

2. 受験票

1. 受験票は、試験当日必ず持参し、試験中は机上の受験番号シールのそばに置くこと。万が一、受験票を忘れた場合もしくは紛失した場合は、本校係員に申し出て、その指示に従うこと。
2. 受験票は、試験終了後においても必要となることがあるので、各自大切に取り扱い保管しておくこと。

3. 学力検査

1. 試験中は監督者の指示に従うこと。
2. 鉛筆は休憩時間に削ること(試験中に鉛筆を削ることは認めない)。
3. 試験会場で配付された問題用紙および解答用紙には、監督者の指示があるまで手を触れないこと。
4. 試験開始後は、いかなる場合であっても途中退室を認めないので、「解答やめ」の合図があるまで自席に座って静かにその試験の終了時刻まで待つこと。
5. 気分が悪くなったときや問題冊子や筆記具などを床に落とした場合は、静かに手をあげて監督者に申し出ること。
6. 配付された問題用紙は、監督者の指示に従い各自持ち帰ること。

4. 所持品に関する注意事項

受験票のほかに試験時間中、机の上に置けるものは次のとおりとする。

- 黒鉛筆(HBのみとする。)(和歌・格言、英文が印刷されているものは不可)、鉛筆キャップ(無地のもの)
- プラスチック製の消しゴム(ケースをはずす)
- 時計(辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマー・ストップウォッチ・大型のものは不可。)
- 眼鏡、ハンカチ(無地のもの)、ティッシュペーパー(袋または箱から中身だけ取り出したもの)、カイロ(文字が書かれていないもの)

※試験室内で、コート類を着用することは可能とする。ただし、英文字や地図等がプリントされている衣服類は着用してはいけない。着用している場合には脱いでもらうことがある。

5. 面接試験

1. 面接試験は個人面接で、所要時間は約 10 分間を予定しており、14 時 40 分から開始する。
2. 面接試験室への入室は、本校係員の指示に従い所持品を持って入室すること。
3. 面接試験を終えた者は、控室に立ち寄ることなくそのまま帰ること。

6. 当日の注意事項

1. 指定された試験会場以外では受験できない。
2. マークシートに使用する黒鉛筆は、必ずHBを使用すること。HやF、B以上の鉛筆で塗りつぶすと、機械がマークシートを正しく読み取れなくなるおそれがある。
3. 試験中に芯が折れる等の事態に備えて、十分な本数の鉛筆を準備すること。
4. 試験室に時計は設置しないため、「4. 所持品に関する注意事項」の内容を確認したうえで、必要に応じて各自準備すること。
5. 上履きは必要としない。
6. 保護者控室は用意しない。また、保護者の建物内への入場はできない。
7. 自転車で来校する場合には、必ず指定の自転車置場に駐輪し、施錠すること。
8. 自動車で送迎の場合は、必ず校内に入って乗降すること。
9. 試験室の換気として、定期的に窓の開放を行う時間帯があるため、防寒着を持参すること。
10. 昼食は各自用意し、控室の自席で食事を摂ること。
11. 遅刻等、緊急の場合には速やかに下記に連絡すること。

【本校試験会場】 0438-30-4040(学生課教務係)

12. 地震等の災害、天候不順及び交通機関の混乱等、不測の事態が生じた場合の対応は、下記により周知する。

【本校ウェブサイト】 <https://www.kisarazu.ac.jp/>

7. 体調不良の場合

- ・ 発熱・咳等の症状がある受験生はあらかじめ医療機関を受診しておくこと。
- ・ 以下の場合、速やかに学生課教務係(0438-30-4040)へ連絡し指示を受けること。
 1. 学校保健安全法施行規則(昭和33年文部省令第18号)第十八条に定める感染症に罹患、または罹患の可能性があり、本試験を受験できない場合
 2. その他、受験生自身の責めに帰することができない理由で本試験を受験できない場合※月経随伴症状等の体調不良も含む

8. その他の事項について

①不正行為に関する注意事項

1. 試験時間中に、次のものを使用してはいけない。これらの道具類を身につけていたり、手に持っている不正行為となることがある。（イヤホンについては耳に装着していれば使用しているものとみなす。）

- 定規(定規の機能を備えた鉛筆等を含む)、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具
- 携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類

2. 耳栓は、監督者の指示等が聞き取れないことがあるため使用できない。
3. 次のことをすると不正行為となる。不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を指示され、それ以後の受験はできなくなる。また、受験した全ての教科・科目の成績を無効とする。また、不正行為に見えるような行為は、監督者が注意等を行う場合がある。

- 受験票、解答用紙へ故意に虚偽の記入(受験票に本人以外の写真を貼ることや、解答用紙に本人以外の氏名・受験番号を記入するなど)をすること。
- カンニング(試験の教科・科目に関係するメモやコピーなどを机上等に置いたり見たりすること、教科書・参考書・辞書等の書籍類の内容を見ること、他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど)をすること。
- 他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。
- 配付された問題用紙を、その試験時間が終了する前に試験室から持ち出すこと。
- 解答用紙を試験室から持ち出すこと。
- 「解答はじめ。」の指示の前に、問題用紙を開いたり解答を始めること。
- 試験時間中に、定規(定規の機能を備えた鉛筆等を含む)、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具を使用すること。
- 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類を使用すること。イヤホンについては、耳に装着していれば使用しているものとみなす。
- 「解答やめ」の指示に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり、解答を続けること。

4. 上記「3」以外にも、次のことをすると不正行為となることがある。指示等に従わず、不正行為と認定された場合の取り扱いは、「3」と同様とする。

- 試験時間中に、定規(定規の機能を備えた鉛筆等を含む)、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具や携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類、教科書、参考書、辞書等の書籍類を身につけていたり、手に持っていること。(試験時間中の所持も不正行為となることがある)
- 試験時間中に携帯電話や時計等の音(着信・アラーム・振動音など)を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。
- 試験に関することについて、自身や他の受験者が有利になるような虚偽の申し出をすること。
- 試験会場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
- 試験会場において監督者等の指示に従わないこと。
- その他、受験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

②試験終了後の手続き

1. 選抜の結果、本校第1志望の合格者については、令和6年2月15日(木)10時00分に本校学生課前に掲示するとともに本校のウェブサイトに掲載する。
- また、「合格通知書」を本人宛に郵送するとともに出身中学校長宛には、「帰国子女特別選抜合格者

- 一覧」を郵送する。
2. 本校第1志望での合格者は、本校所定の「入学確約書」（合格通知書に同封）に出身中学校長の署名、捺印を受け、令和6年2月22日（木）16時00分までに本校学生課に提出すること。
なお、郵送または保護者等の持参による提出でも差し支えないが、郵送による提出の場合であっても、令和6年2月22日（木）16時00分までに本校に必着すること。
 3. 本校第2志望者については、選抜の結果、「第2次選抜対象者」となった者についてのみ、令和6年2月15日（木）10時00分に本校学生課前に掲示するとともに本校ウェブサイトに掲載する。
また、出身中学校長宛には、「本校第2志望選抜対象者受験番号一覧」を郵送する。

ウェブサイト URL <https://www.kisarazu.ac.jp/nyushi/r06nyushi>

「令和6年度帰国子女特別選抜合格者一覧」

「令和6年度本校第2志望選抜対象者受験番号一覧」



本校ウェブサイト

③合否に関する問い合わせ

- ・ 選抜の結果に関する、電話・メールなどによる問い合わせには、一切応じない。

国立高等専門学校に出願された皆様

マークシートの塗りつぶし方法について

解答には必ずHBの黒鉛筆を使用し、「マーク部分塗りつぶしの見本」のとおり に塗りつぶしてください。

マーク部分が「マーク部分塗りつぶしの見本」のとおり に塗りつぶされていない場合は、解答が無効になることがあります。

マーク部分塗りつぶしの見本					
良い例	悪い例				
●	し		○	■	○
	し点	棒	薄い	はみ出し	丸囲み

○受験番号の場合

一番上のマーク欄が「1」だと勘違いし、一段ずれている。

受験番号欄							
百万位	十万位		万位	千位	百位	十位	一位
1	2	—	3	4	5	6	7
●	○	/	○	○	○	○	○
①	●		①	①	①	①	①
②	②		●	②	②	②	②
③	③		③	●	③	③	③
④	④		④	④	●	④	④
⑤	⑤		⑤	⑤	⑤	●	⑤
⑥	⑥		⑥	⑥	⑥	⑥	●
⑦	⑦		⑦	⑦	⑦	⑦	⑦
⑧	⑧		⑧	⑧	⑧	⑧	⑧
⑨	⑨		⑨	⑨	⑨	⑨	⑨

○択一式(解答例の中から該当する一つを選択する方法)の場合

解答は、問1(1)、(2)のように、一行(一つの欄)に対して、一つだけ塗りつぶしてください。

(3)のように、二つ以上塗りつぶしたり、(4)のように一つも塗りつぶしていない場合は、問1(3)、(4)の得点は与えられません。

問1	(1)	ア	イ	●	エ	オ
	(2)	ア	●	ウ	エ	オ
	(3)	●	イ	ウ	●	オ
	(4)	ア	イ	ウ	エ	オ

解答を訂正するときは、きれいに消して、消しくずを残さないでください。

問2(1)のように消し残しがある場合や、(2)のように、どちらを消したのか(塗りつぶしたのか)判断できない場合は問2(1)、(2)の得点は与えられません。

問2	(1)	ア	イ	●	○	オ
	(2)	○	イ	ウ	エ	○

一つの問題で複数の解答を求められた場合(例:「正しいものを三つ選べ」という問題で、「ウ」、「オ」、「キ」を塗りつぶす場合)

特に指示がないかぎり、順番が違っていても、「ウ」、「オ」、「キ」の3つが塗りつぶしてあれば得点が与えられます。

一行に、複数のマークを塗りつぶすと得点は与えられません。

問3	ア	イ	●	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ
	ア	イ	ウ	エ	●	カ	キ	ク	ケ	コ
	ア	イ	ウ	エ	オ	●	キ	ク	ケ	コ

問3	ア	イ	ウ	エ	オ	カ	●	キ	ク	ケ	コ
	ア	イ	●	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ	
	ア	イ	ウ	エ	●	カ	キ	ク	ケ	コ	

問3	ア	イ	●	エ	●	カ	●	ク	ケ	コ
	ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ
	ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ

○数学や理科など、計算により値を求める問題を解答する場合

計算により求めた値に該当する数値を塗りつぶします。

値に-(マイナス)の符号がつく場合、-の符号を塗りつぶします。

解答欄の行数と塗りつぶすために必要な個数は一致します。行数が三つならば正の数値で3桁の値、または負の数値で「-」(マイナス)の符号がついた2桁の値になります。

解答欄「アイウ」に「126」と解答する場合。(正の数で3桁の値)

ア	-	0	●	2	3	4	5	6	7	8	9
イ	-	0	1	●	3	4	5	6	7	8	9
ウ	-	0	1	2	3	4	5	●	7	8	9

解答欄「エオカ」に「-83」と解答する場合。(負の数「-」(マイナス)の符号がついた2桁の値)

エ	●	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
オ	-	0	1	2	3	4	5	6	7	●	9
カ	-	0	1	2	●	4	5	6	7	8	9

意図的にマス目の数を増やしておき、桁数に満たない場合は最初の数値を0(ゼロ)と塗りつぶす(あるいは何も塗らない)方法は使用しません。解答欄「コサシ」と3マスであった場合で「21」と解答する場合、以下のような解答方法にはなりません。

「コサシ」の3マスに、「021」と記入する解答方法にはならない。

コ	-	●	1	2	3	4	5	6	7	8	9
サ	-	0	1	●	3	4	5	6	7	8	9
シ	-	0	●	2	3	4	5	6	7	8	9

ただし、小数点以下の値を求める場合は、0(ゼロ)を塗りつぶすことがあります。

解答欄「スセソ」と3マスで、「小数第3位を四捨五入して小数第2位で答えよ」といった設問で、「0.20」と解答する場合。

ス	-	●	1	2	3	4	5	6	7	8	9
セ	-	0	1	●	3	4	5	6	7	8	9
ソ	-	●	1	2	3	4	5	6	7	8	9

分数の形の解答は、それ以上約分できない形で解答してください。分数の形の答えに-(マイナス)の符号がつく場合は、分子につけ、分母につけてはいけません。分子が先で分母が後になります。

例えば

$-\frac{3}{4}$ の場合、 $\frac{-3}{4}$ となります。この解答を $\frac{-6}{8}$ と解答しても正解にはなりません。

「タチ」

タ	●	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
チ	-	0	1	2	●	4	5	6	7	8	9
ツ	-	0	1	2	3	●	5	6	7	8	9

「ツ」

根号を含む形で解答する場合も、根号の中に現れる自然数が最小となる形で解答します。

$4\sqrt{2}$ と答えるところを、 $2\sqrt{8}$ のように解答しても正解にはなりません。

「テ」 $\sqrt{\text{ト}}$

テ	-	0	1	2	3	●	5	6	7	8	9
ト	-	0	1	●	3	4	5	6	7	8	9